
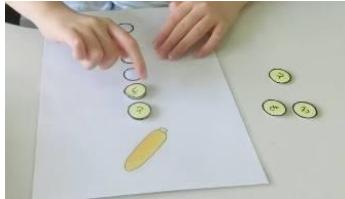






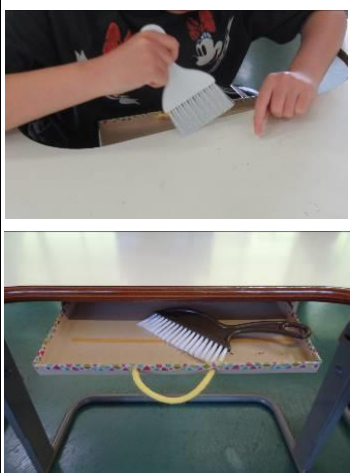





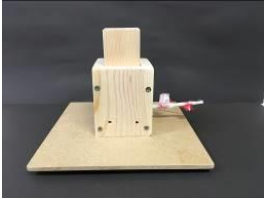
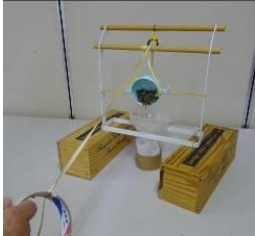

実践教材・教具紹介一覧表


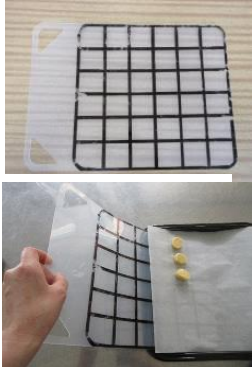
愛媛県立しげのぶ特別支援学校

番号	教材・教具名	紹介メモ
①	発射台 	【小学部】 知的代替の教育課程の生活単元学習での的当てゲームの際に使用した。バーを押すとゴムの力で弾（トイレ紙の芯）が発射されることで、投げるのが苦手な児童も自分の力で的当てゲームに参加できた。
②	平仮名の学習 	【小学部】 知的代替の教育課程の国語科で使用した。一文字ずつ音と文字を確認しながら、身近な物の名前を学習するための教具である。マジックテープを付け、並べた文字カードが固定できるようにした。ラミネートを掛けており、繰り返し学習に取り組める。
③	レインスティック 	【小学部】 自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導で使用した。「雨の音を聞こう」の活動において、レインスティックで音を鳴らす活動をした。ペットボトルをつなぎ合わせて、大きさや素材の違うビーズでいろいろな音が出るようにしたり、ビーズやきらきら光る紙片の動きを見れるようにしたりした。音の違いを聞き比べたり、ビーズや紙片の動きを見たりするだけでなく、視覚障がいのある児童はレインスティックを持ったときの振動を感じて表情を変えていた。いろいろな種類のレインスティックの中から好みの物を見付け、動かし方を工夫して、それぞれが楽しんでいた。
④	果物・しゃぼん玉大好き* ぶうちゃん 	【小学部】 自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導（おはなし）で使用した。「なにをたべてきたの」の絵本の読み聞かせの後、いろいろな果物を「はい、どうぞ。」と食べさせた。石けんを食べたときにぶうちゃんの鼻からしゃぼん玉（しゃぼん玉マシン使用）が次々に出てくる様子をよく見ていた。

番号	教材・教具名	紹介メモ
⑤	自動販売機 	【小学部】 自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導（おはなし）で使用した。「ぽんたのじどうはんばいき」をパネルシアターで読み聞かせをした後、児童は登場する動物のかぶり物をかぶって役になり、自動販売機の前から葉っぱを入れたり、自動販売機の裏から冠や首飾りなどを入れたりした。後ろの入り口は、前の出口に向けて斜めになっていて、冠や首飾りが滑って出てくるようにした。
⑥	トライアングル 	【小学部】 自立活動を主とした教育課程の音楽で使用した。トライアングルが回転して演奏することが難しい児童のために、二点を固定することで回転がなくなり、安定した状態で演奏しやすいようにした。
⑦	漢字ビンゴ （「へん」と「つくり」） 	【中学部】 知的代替の教育課程の国語科で使用した。漢字の「へん」と「つくり」を組み合わせて正しい漢字を並べるビンゴを作成した。漢字カードは厚紙を使用し、裏にマグネットシートを貼った。ホワイトボード（A3サイズ）に貼り付けていくことで、一度置いたカードがずれないため、上肢が動きにくい生徒でも自分でカードを移動させることができた。
⑧	漢字パズル 	【中学部】 知的代替の教育課程の国語科で使用した。漢字と読み仮名をパズルのように組み合わせながら学習した。フリーハンドで裁断しており、正しい組み合わせでないと合わないようになっているため、生徒自身が正誤の判断を行いながら学習できた。 その際、教師は別の読み方も口頭で伝えるようにした。

番号	教材・教具名	紹介メモ
⑨	<p>ごみ箱</p> 	<p>【中学部】</p> <p>知的代替の教育課程の生徒（車椅子使用）に使用した。消しゴムのかすなど、小さなごみを一時的に収集することができる、簡易のごみ箱を作成した。ごみを集める際、机の端に手が届きにくいことを考慮して、手持ちのブラシも用意した。ブラシの形は生徒が持ちやすい形状の物を選んだ。引き出しを出し過ぎないように、目印のラインもマスキングテープで表した。また、机と脚の間に収まるように、薄い箱で作成した。</p>
⑩	<p>カバーボード</p> 	<p>【中学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導で使用した。生徒がボンドや絵の具等を口に入れることを防ぎながら、感触を感じたり、制作に取り組んだりするために用いた教具である。（上肢の可動域はやや限定されるようになるが）手を口へ入れようとする動きを何度も防ぐことが減り、自らの指や手のひら、手首を動かして素材に関わり、素材の面白さを味わえる時間が多くとれるようになった。カバーボードはアクリル板を使用しているため、手元もよく見えた（安全面に配慮して、クッション材をアクリル板の端に付けた）。</p>
⑪	<p>あわあわストロー</p> 	<p>【中学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の美術科で使用した。食器用洗剤に水と絵の具を混ぜた液を用意し、ストローで吹くとモコモコの泡がたくさん出るように、ストローの先に輪ゴムでスポンジをくくり付けた。弱視の生徒も取り組めるようにオイルで香りも付けた。弱い力でもそっと手を動かして絵が描けた。</p>
⑫	<p>スイッチで風車</p> 	<p>【中学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の課題活動で使用した。スイッチを押すと風車が回るスイッチ教材である。風やくるくる回る物が好きな生徒のために製作した。回るスピードがゆっくりなため、回っている様子が分かりやすかった。羽はクリアファイルを使用した。</p>

番号	教材・教具名	紹介メモ
⑬	<p>はみがきっしゃ しゅっぱつしんこう</p> 	<p>【中学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程で使用した。話の内容に沿って、生徒が手を動かしやすいようにした。マスクを取り、歯の汚れた部分をこすってきれいにするときは、ボードが軽いため、生徒の手の位置や角度に合わせることができた。</p> <p>いも虫の葉に触れたり、ブラシで磨いたりするときは、マジックテープの抵抗感があるため、葉に指を引っ掛けて引っ張ることができた。</p> <p>ワニの歯間のごみを取った。</p>  
⑭	<p>スタンプ押し</p> 	<p>【高学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導で、文化祭バザーの商品（「コースター」）作りの際に使用した。出来上がったコースターにスタンプを押すとき、ペグを抜くとスタンプが落ちて押せるようにした。</p>
⑮	<p>香り袋作成の補助具</p> 	<p>【高学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導で、文化祭バザーの商品（「香り袋」）作りの際に使用した。ひもを引くことが得意な生徒のための教材である。ハーブを入れた器が、取っ手を引くことで下に落ちるようにした。商品作り以外の学習にも応用が可能である。</p>
⑯	<p>スポンジリコーダー</p> 	<p>【高学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の単元活動の指導（音楽科）で使用した。穴をセロテープで押さえ、スポンジを握ると音が出るようにした。それにより、1人が1音を担当して演奏することが可能となった。</p>

番号	教材・教具名	紹介メモ
⑰	プッシュ1・2・3 	<p>【高学部】</p> <p>自立活動を主とした教育課程の課題活動で使用した。指先に力を入れることを目的にした教材である。穴に指を入れて押すと音が鳴るようにした。自分が行ったことの結果が分かり、成功したことを理解できた。</p>
⑱	生地並ベシート 	<p>【高学部】</p> <p>知的代替の教育課程の作業学習（家庭班）でクッキーを製造するとき使用した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①クッキングシートをかぶせる。 ②透けて見える枠に合わせて、1個ずつ生地を並べる。加熱して生地が伸びても隣同士がくっつかない間隔のため、鉄板一杯になるように並べることができる。 ③鉄板に乗せた後、生地並ベシートを引き抜くと、焼く準備の完成である。